



HIKO MIZUNO

COLLEGE *of*

JEWELRY



OSAKA / 2017

GRADUATE'S VOICE

活躍する卒業生

\\ CATEGORY /

制作者 (クラフトマン)

デザイン画をもとにジュエリーの制作をする仕事。原型制作や石留など、専門分野のみを担当するスペシャリストもいる。



クラフトマンとして さらなる高みを目指して

4 安田 亮さん 制作職 / 有限会社 アトリエ アル

2年生への進級時にジュエリープロダクトコースからクリエイティブジュエリーコースへコース変更した安田さん。そのきっかけになったのが、技能五輪大会への出場だった。「先生の勧めで初めて地金の作業をしたんですが、すっかり虜になってしまいました(笑)」。初めて参加した大会の貴金属装身具部門で金メダルを獲得、ドイツで行われた国際大会に日本代表選手として出場した。「日本のトップで活躍する方が指導員となり、お話を伺ううちに一層ジュエリーが好き

になりました」。

オリジナルジュエリーで定評のある「アトリエ アル」でキャリアをスタートした安田さん。現在3年目だが、デザインから完成までを一人で進めている。「素晴らしい技術を持った先輩方に早く追いつきたい」と語る安田さん。

思いがけない機会から彼の人生は変わった。「あきらめずに挑戦することが何よりも大切だと思いました。人生に無駄なことはありません。いろいろやってみてこそ将来は開けるものです」。



COMPANY DATA
アトリエ アル

大阪・東心斎橋にてオリジナルジュエリーの企画、デザイン、制作、販売までを一貫して行う。1969年創業の老舗ジュエラー。
www.at-ar.com

仕事を通じて感じる絆

5 松下 那恵子さん 制作職 / 株式会社 杵目金屋

日本の伝統技法「木目金」を用いたフルオーダーの結婚指輪で人気の「杵目金屋」。松下さんはそこで制作職として就職。歴史ある技法なだけに、制作には高い技術が要求される。木目金はヒコで経験していたが日々勉強の毎日だとか。

美術大学卒業後、再進学したのはジュエリー職人への夢をあきらめきれなかったから。また結婚指輪を扱う杵目金屋を志望したのは、絆を感じる仕事をしたかったから。「結婚の決まった友達がマリッジリングをオーダーしてくれたんです!」と嬉しそうな松下さん。「お客様だけでなく身近な友達の幸せにも携われる、本当に素敵な仕事です」と笑顔で語った。

COMPANY DATA

杵目金屋

400年の歴史をもつ伝統技法「木目金」を用いた結婚指輪、日本初のオーダーメイド専門店。全国に18店舗を構える。

www.mokumeganeya.com



自分のアイデアと技術で 世界に挑戦したい。

6 吉田 誠さん 制作職 / 株式会社 ウイオール

ハーレーダビッドソンなどのバイク装飾から服飾まで、幅広く手掛けている「TRIJIYA」。「大きく目立つものをつくりたかった」とこの会社を選んだ吉田さん。制作現場の責任者として、企画デザイン、カスタムパーツの製造などに携わっている。シルバーはもちろん、アルミや鉄など様々な金属を使ってパーツを制作。「自分がデザインしたものが商品になって並ぶのは、とてもやりがいのある仕事。ヒコで学んだ技術はさまざまな場面で役立っています」と誇りをもって取り組んでいる。「自分のアイデアと技術で、オリジナル商用バイクを世の中に送り出したい」と吉田さんの挑戦はまだ続く。

COMPANY DATA
ウイオール

カスタムバイクやパーツ、ジュエリーなどのライフスタイルを提案、製造、販売を手掛ける。
www.trijya.com

